

平成 3 1 年 第 1 回

# 枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録

平成 3 1 年 2 月 1 8 日（月） 開会・閉会

枚方京田辺環境施設組合議会

平成31年第1回枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録目次

出席議員	1
欠席議員	1
説明のため出席した者	1
職務のため出席した者	1
議事日程	1
議員の出席状況報告	3
開会宣告	3
開議宣告	3
管理者挨拶	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
諸般の報告	3
議案第1号 平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算（第1号）	3
議案第2号 平成31年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算	7
一般質問	10
西畑利彦議員の一般質問	10
1 環境影響評価に伴う現状課題とオオタカへの対応は	
2 建設費に伴う費用負担について	
閉会宣告	14
○付議事件議決結果一覧表	16

平成31年第1回枚方京田辺環境施設組合議会定例会会議録

日 時：平成31年2月18日（月） 午後2時

場 所：枚方市東部清掃工場3階 見学者説明室

○出席議員 12名

1番	高野 寿 陸	2番	広瀬 ひとみ
3番	池上 典子	4番	工藤 衆一
5番	中武 貞勝	6番	上野 尚子
7番	西田 政充	8番	喜多 和彦
9番	櫻井 立志	10番	西畑 利彦
11番	松村 博司	12番	米澤 修司

○欠席議員 なし

○説明のため出席した者

管 理 者	石 井 明 三
副 管 理 者	伏 見 隆
会 計 管 理 者	村 上 陽 子
事 務 局 長	藤 本 伸 一
事 務 局 次 長	中 山 和 男
参 事	竹 嶋 一 雄
参 事	喜 多 利 英
参 事	近 本 吉 久
京 田 辺 市 経 済 環 境 部 長	森 田 政 利
京 田 辺 市 経 済 環 境 部 ご み 広 域 処 理 推 進 課 長	宮 本 尚 明
枚 方 市 環 境 部 長	大 倉 伸 之
枚 方 市 環 境 部 環 境 総 務 課 長	重 村 篤 也

○職務のため出席した者

書 記 長	藤 本 伸 一 (兼務)
書 記	中 山 和 男 (兼務)
書 記	赤 岩 八 千 代
書 記	小 泉 亮 太 郎
書 記	丸 山 理 一

○議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 諸般の報告

日程第3 議案第1号 平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算（第1号）

日程第4 議案第2号 平成31年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算

日程第5 一般質問

○池上典子議長 それでは、定刻になりました。ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これから平成31年第1回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を開会いたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

開会に当たり、管理者から挨拶したい旨の申し出がありますので、これをお受けします。

石井管理者。

○石井明三管理者 開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、ここに平成31年第1回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、御多用の中、御出席を賜り、まことにありがとうございます。

さて、本年度は環境影響評価手続並びに施設整備・運営事業者を選定するための準備に取り組んでまいりました。特に環境影響評価手続において、方法書に対する京都府知事意見を踏まえ、環境調査を行うとともに、昨年末にはオオタカに関し専門家会議を設置いたしまして、保全措置の検討を進めているところでございます。

これらの状況を踏まえ、今後も引き続き、慎重かつ確実に事業を進めてまいりたいと考えておりますので、議員の皆様方におかれましては、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、本定例会では、平成30年度補正予算並びに平成31年度当初予算について提案をさせていただきます。よろしく御審議の上、可決をいただきますようお願いを申し上げ、簡単でございますが、開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。どうか本日はよろしくお願い申し上げます。

○池上典子議長 次に、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、広瀬ひとみ議員、松村博司議員を指名いたします。

日程第1、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日1日間としたいと思っております。これに御異議はありますか。

(「異議なし」と言う者あり)

○池上典子議長 御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日間とすることに決しました。

日程第2、諸般の報告を行います。

前定例会閉会后、本定例会までの諸般の報告につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第3、議案第1号、平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算(第1号)を議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 議案第1号、平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算(第1号)について御説明申し上げます。

別冊平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算書(第1号)、1ページをお開きください。

歳入歳出予算の補正でございますが、第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ60万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億4,870万2,000円と定めております。

次に、歳入歳出補正予算の主な内容につきまして、5ページ以降の補正予算に関する説明書により御説明申し上げます。

10ページ、11ページをお開きください。歳入でございます。

1款分担金及び負担金につきましては、各市負担金を947万5,000円減額するものでございます。内訳といたしましては、枚方市負担金が574万1,000円、京田辺市負担金が373万4,000円でございます。

2款国庫支出金につきましては、環境省からの交付額の決定により、清掃費補助金を159万6,000円減額するものでございます。

4款繰越金につきましては、平成29年度決算剰余金の確定により、前年度繰越金1,046万3,000円を計上するものでございます。

次に、歳出について御説明申し上げます。12ページ、13ページをお開きください。

1款議会費につきましては、48万6,000円を減額しております。内容といたしましては、議員行政視察に係る費用弁償等の不用額でございます。

2款総務費につきましては、12万2,000円を減額しております。内容といたしましては、庁用器具費等の不用額でございます。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。よろしく御審議をお願い申し上げます。

○池上典子議長 これより質疑に入ります。

まず、通告に従い、工藤衆一議員の質疑を許します。

工藤議員。

○工藤衆一議員 私のほうから1つ、御質問があります。

平成30年度枚方京田辺環境施設組合の一般会計補正予算書(第1号)の10ページ、2、歳入の2款の国庫支出金についてお伺いいたします。

ただいま説明がありましたとおり、今回の補正予算におきまして、159万6,000円の減額補正となっておりますけれども、そもそも循環型社会形成推進交付金というのはどういったもので、また、今回の減額となった内容はこういったことでしょうかということと、また、減額された交付金の取り扱いはどのようにされているのかをあわせてお伺いいたします。

○池上典子議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 工藤議員の質疑にお答えいたします。

まず、環境省所管の循環型社会形成推進交付金につきましては、廃棄物の3Rを総合的に推進するため、広域的かつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設整備を計画し、その計画に位置づけられた事業に対し、事業費の3分の1の金額が交付されるものでございます。

本組合の事業といたしましては、環境影響評価業務及び施設整備・運営事業者選定支援業務が交付対象事業に該当いたします。

次に、今回の減額内容についてでございますが、さきに申しあげました2つの業務に係る予算1億2,463万9,000円に対し、4,154万6,000円を交付金として見込んでおりましたが、交付決定額が3,995万円であったため、その差額について補正するものでございます。

また、減額された交付金等の取り扱いについてでございますが、環境影響評価業務及び施設整備・運営事業者選定支援業務はいずれも複数年度の業務であり、当該年度に交付されるべき金額と交付された金額との差額につきましては、次年度以降に年度間調整が行われ、最終的には事業費の3分の1の金額が交付されるものと見込んでおります。

○池上典子議長 工藤議員。

○工藤衆一議員 御説明いただきましてありがとうございます。

循環型社会形成推進交付金の減額につきましては理解いたしました。

また、差額につきましても、最終的に全額交付の見込みとのことで安心いたしました。事業を行う上で重要かつ必要な予算と思われまますので、間違いなく交付していただきますよう、よろしく願い申し上げます。ありがとうございました。

○池上典子議長 これにて工藤衆一議員の質疑を終結します。

次に、西畑利彦議員の質疑を許します。

西畑議員。

○西畑利彦議員 京田辺市の西畑でございます。

私のほうから今回の議案第1号の平成30年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算について、2点、質問させていただきます。

まず1点目ですが、施設建設費の各種の委託料についてお伺いをいたします。

補正予算書を見ますと、各種委託料について補正がされていないようですが、環境影響評価業務及び施設整備・運営事業者選定支援業務の進捗について、各委託料の出来高や今後のスケジュールについてお伺いいたします。

次に、2点目になりますが、派遣職員給与費等の負担金についてお伺いをいたします。

構成市では、12月議会において職員の給与改定がなされたと思います。それに伴って、組合の派遣職員の給与等の負担金にも影響があるかというふうに思いますが、今回の補正予算には計上されておられません。給与改定に伴う補正は行う必要はないのか、お伺いをいたします。

○池上典子議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 西畑議員の質疑にお答えをいたします。

まず、1点目の各種委託料の業務進捗状況についてでございますが、環境影響評価業務に

つきましては、四季を通じた環境調査を進めることとしており、現在、予定どおり冬季の環境調査を行っているところでございます。

また、施設整備・運営事業者選定支援業務につきましては、事業者選定委員会の開催を見合わせてはいますが、発注に向けた準備を進めており、平成35年度の施設稼働に向け、取り組みを進めているところでございます。

次に、2点目の派遣職員給与費等負担金につきましては、構成市の給与改定分は既決予算により対応可能ですので、今回、補正予算を行う必要はございません。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 ただいまの施設建設費の各種の委託料についてであります、再度お伺いをいたします。

補正されていないという根拠となる具体的な出来高というのはどのようになっているのか、お示しを願いたいというふうに思います。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 再質問にお答えいたします。

環境影響評価業務及び施設整備・運営事業者選定支援業務とも、年度末までには年間予定業務を終えられるよう、努めてまいります。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 今、説明があった、年間予定業務が終えられるようにというふうなことでありますけれども、現在の状況が全て3月いっぱい出来高として全て上がっているという理解でそういった発言になっているのか、それとも、出来高報告そのものはもう既に業者さんのほうから上がっておられるのか、そういった点も含めて、再度お聞きをしたいと思います。

あわせて、派遣職員の給与等の負担金についてでありますけれども、先ほど補正を行う必要はないという答弁でありましたが、枚方市で職員の給与が減額となるような措置があったというふうに聞いています。その内容について、組合の予算上の影響はないのかどうかという点について、補正で上げてないんですから、いつの段階で上げるのかも含めて、その辺をお示し願いたいというふうに思います。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 再質問にお答えをいたします。

各種委託料の出来高についてでございますが、先ほども申し上げましたとおり、年度末までには年間業務予定を終えられるように努めてまいります。

また、枚方市職員の給料が一定率減額して支給されるというようなことも含めて、構成市の状況を把握しておりますが、構成市の給与改定による増額分を考慮すると、当初の見込み額とは大きな変動はなく、特に予算上の措置は必要ないというふうに考えております。

○池上典子議長 これにて西畑利彦議員の質疑を終結します。

他に質疑はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○池上典子議長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結します。



これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○池上典子議長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結します。

これから議案第1号を起立により採決します。

本件は原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

○池上典子議長 起立全員です。よって、本件は原案のとおり可決されました。

日程第4、議案第2号、平成31年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算を議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 議案第2号、平成31年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算について御説明申し上げます。

別冊平成31年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算書、1ページをお開きください。

歳入歳出予算は、第1条におきまして、1億9,739万6,000円と定めております。

次に、歳入歳出予算の主な内容につきまして、5ページ以降の予算に関する説明書により御説明申し上げます。

10ページ、11ページをお開きください。歳入でございます。

1款分担金及び負担金につきましては、各市負担金といたしまして1億8,194万1,000円を計上しております。内訳といたしましては、枚方市負担金が1億758万9,000円、京田辺市負担金が7,435万2,000円でございます。

2款国庫支出金につきましては、施設建設に関連する業務に対する環境省からの交付金といたしまして、1,545万3,000円を計上しております。

続きまして、12ページ、13ページをお開きください。歳出でございます。

1款議会費につきましては、100万6,000円を計上しております。

2款総務費につきましては、1億2,168万7,000円を計上しております。主な内容につきましては、15ページをお開きください。説明欄の6、各種負担金として派遣職員給与費等負担金など、1億1,732万2,000円でございます。

次に、14ページの下段でございます3款衛生費につきましては、7,370万3,000円を計上しております。主な内容につきましては、17ページをお開きください。説明欄の2、各種委託料として環境影響評価業務及び施設整備・運営事業者選定支援業務に伴う調査費等委託料7,267万5,000円でございます。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。よろしく御審議をお願い申し上げます。

○池上典子議長 これより質疑に入ります。

まず、通告に従い、西畑利彦議員の質疑を許します。

西畑議員。

○西畑利彦議員 それでは質問いたします。

平成31年度の一般会計予算の15ページに、各種の負担金として講習会負担金、それから全国都市清掃会議の負担金、派遣職員給与費等負担金の、合計で1億1,732万2,000円が計上されておりますが、それぞれの負担金の目的と金額についてお聞かせ願います。

また、京田辺市が施設建設予定地での粗造成工事及び取り付け道路工事を実施されるに当たり、その費用に対する負担金を計上されないのか、あわせてお聞きをいたします。

○池上典子議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 西畑議員の質疑にお答えをいたします。

まず、負担金の目的と金額についてお答えをいたします。

講習会負担金につきましては、安全衛生推進者養成講習会等の受講料として1万円、全国都市清掃会議負担金につきましては、組合設立以来加入しております公益社団法人全国都市清掃会議の年会費として8万円、派遣職員給与費等負担金につきましては、構成市から派遣されている職員の給与費等負担金として1億1,723万2,000円でございます。

次に、粗造成工事及び取り付け道路工事につきましては、京田辺市が行うことになっておりますので、本組合が予算を計上する予定はございません。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 再質問いたします。

全国都市清掃会議負担金について再度お聞きをいたします。

先ほど、負担金は公益社団法人全国都市清掃会議の年会費との答弁がありましたけれども、その団体はどのような団体で、どのような目的で組合は加入したのかをお聞かせ願います。

また、先ほど、粗造成工事及び取り付け道路工事について、京田辺市が行うことになっていると言いましたけれども、粗造成の範囲もはっきりしていませんし、取り付け道路についての記載は協定書にもありません。私は焼却場を建設するために必要な基盤の工事であり、一体のものだというふうに考えています。確かに用地は財産権の課題があるかもしれませんが、基盤工事については、目的達成のためにはごみ量による負担事業と考えています。協定書に基づき、構成市間の協議を行うよう強く求めます。お答えください。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 再質問にお答えいたします。

公益社団法人全国都市清掃会議は、地方公共団体が行います清掃事業の効率的な運営及び技術の改善のために必要な調査、研究、情報管理等の事業を行っている団体でございます。

本組合といたしましては、技術的な支援や情報提供を受けたり、研修会へ参加できるなど、施設の整備及び管理、運営を行うに当たり、有益であることから加入したものでございます。

また、粗造成工事及び取り付け道路の負担金につきましては、構成市間の協議事項というふうになりますので、ここでの答弁は差し控えさせていただきます。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 先ほど、構成市間の協議事項ということでもありますけれども、そこで協議をお願いをしたいということを、今、私のほうからは言っているわけでありまして、そのこと

を真剣に受けとめていただきたいというふうに思います。

今後、こういった中身について、組合議会からも協議をしてほしいということが起こり得ることがあると思うので、例えば組合施行をしている工事などにおいて、予期しないことがまず発生をすると、そういった場合は、両市で費用負担を含めて解決を図るということしかないはずなんです。そうすると、そもそもそのことについては、この組合そのものが構成市間で構成をされているんですから、ここで決めたことを持ち帰ることになっていくのではないかとこのように思います。

その上で、再度、実態を含めて説明をさせていただきますと、京田辺市からの情報提供によりますと、詳細設計の数量で試算をしたところ、建設用地に要する費用は4億円、それから造成に係る費用が13億円、新たに取付け道路の用地費が1億円、さらに、その道路の築造が8億円ということで、総額26億円が新たに費用として京田辺市の負担という形で、今のお話であれば、なっていくわけなんです。これを京田辺市だけで負担をするということについて、市民が納得し得るかどうかということでありますけれども、この点について、幾ら次の更新時は枚方といっても、30年後は人口そのものも減っていますし、全体容量も小さくなっていきます。そもそも焼却場そのものがなくなって、家庭でも、ひよっとしたら30年先ですから、全ての処理が行われるようになるかも、こういったことも起こり得るかもわからない。そういった状況の中で、その時点時点できちっと精算をしていくというのが、私は行政がやる当たり前の行為だというふうに思うんです。先送りの議論ではなくて、今の現実の中できちっとした整理を行政としてやっていく、そのことこそ、後に禍根を残さないようにしていくのが、当たり前というふうに思います。

いろんな社会情勢の変化がありますけど、本当にわからない、30年先ですから。そういったことを考えたら、きちっとした処理をするということが、私は必要だというふうに思いますので、再度、その点についての検討を願います。

○池上典子議長 答弁は要りませんか。

○西畑利彦議員 答弁をお願いいたします。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 将来的なことも含めてということの御質問であったかというふうに思いますけれども、御質問の内容につきましては、構成市間での協議事項ということになりますので、ここでの答弁は差し控えさせていただきます。

○池上典子議長 これにて西畑利彦議員の質疑を終結します。

ほかに質疑はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○池上典子議長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結します。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

西畑議員。

○西畑利彦議員 先ほども言いましたけれども、今回の議案第2号、平成31年度枚方京田辺

環境施設組合一般会計予算の反対討論として行います。

この議案については、京田辺市では環境影響評価に基づく手続が完了した後、基盤整備工事を31年度に発注することとしています。用地を除くと21億円の工事となりますが、この費用を京田辺市に全額負担させるのではなく、ごみ量による両市の案分で負担するように31年度の一般会計に計上すべきだというふうに考えています。本一般会計予算では、市民の同意は得られないことから、反対討論といたします。

○池上典子議長 ほかに討論はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○池上典子議長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結します。

これから議案第2号を起立により採決します。

本件は原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

○池上典子議長 起立多数です。よって、本件は原案のとおり可決されました。

日程第5、一般質問を行います。

なお、質問者の質問時間は、答弁時間も含め15分までとする時間制限の申し合わせがありますので、念のためお知らせします。

ただいまから、西畑利彦議員の質問を許します。

西畑議員。

○西畑利彦議員 一般質問をさせていただきます。

まず、昨年11月の平成30年第2回定例会において、環境影響評価準備書作成に伴う現状についてお伺いをいたしました。その後の環境影響評価の進捗状況や、専門家の助言を受け保全措置を検討していくとしていたオオタカへの対応についてもお聞きをいたします。

次に、施設建設に伴う費用負担についてであります。可燃ごみ広域処理施設の建設において、用地の取得、粗造成及び取りつけ道路の整備に係る費用を全て京田辺市が負担するのではなく、改めて枚方市と適正な負担割合となるよう、協議していくべきであると考えます。

また、電気や上水道あるいは下水道やガスといった、施設にとって必要な供給処理施設の引き込みに係る費用負担について、組合はどのように認識されているのかお聞きいたします。

○池上典子議長 理事者から答弁を求めます。

藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 西畑議員の一般質問にお答えいたします。

1点目の環境影響評価につきましては、現在、冬季の調査を行っており、今後、準備書の作成に向け、データの整理、解析等を行ってまいります。また、オオタカの対応につきましては、昨年12月にオオタカの保全措置等の検討のためのオオタカ保全専門家会議を設け、第1回の会合を開催するとともに、2期目の繁殖期調査に取りかかったところでございます。今後は調査結果に基づき、専門家会議の意見を聞きながら保全措置を立案してまいります。

2点目の施設建設に伴う費用負担につきましては、平成28年4月11日付で構成市間で締結された枚方市・京田辺市可燃ごみ広域処理に関する基本協定書に基づき、均等割100

分の10、計画可燃ごみ量割100分の90の割合となります。なお、用地の取得及び粗造成に係る費用につきましては京田辺市が負担し、取りつけ道路につきましては、京田辺市が市道として整備されるということになっております。

また、可燃ごみ広域処理施設の整備に起因して必要になります電気や上・下水道、ガスなどの供給処理施設に係る費用負担につきましては、敷地内の供給処理施設に係る費用も含めて、本組合が負担してまいります。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 再質問いたします。

環境影響評価について再度お聞きをいたしますが、環境影響評価の手続では、工事着手後、また事後の調査を行うこととなりますけれども、工事中はもちろんですけれども、施設稼働後、どれだけの期間を実施することになるのか、枚方東部工場での場合はどのようになっていたのか、お聞かせ願います。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 再質問にお答えいたします。

環境影響評価に係る事後調査につきましては、京都府の条例や技術指針においても調査期間についての取り決めはありませんので、今後、京都府と協議の上、適切な期間を設定してまいります。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 その適正な期間というのはどのような、枚方の東部工場ではどのようになされたのかということをお聞きをしています。

あわせて、先ほどちょっと気になることで、準備書に向けたやつで整理をしていくということですけど、その準備書の整理はいつまでに行うかというスケジュール感が示されていないので、それもあわせてお願いをいたします。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 環境影響評価の手続につきましては、京都府の条例に基づきまして進めることとなりますので、今後、京都府と協議の上、事後調査に係る調査期間は適切な期間を設定してまいりたいというふうに思います。

また、準備書の作成に向けてのスケジュールについてでございますが、現在、冬季の調査を行っておりまして、その後、速やかにデータを整理し、解析を行ってまいりたいというふうに考えております。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 今、枚方東部のときはどうだったんですかと聞いとるんであって、京都府とのやつについては、それは調整したら結構かと思うんですが、そこのところについて実態をお聞きして、それでそれを上回るのかどうなのかということも含めて調整するはずやというふうに思うので、そこのところを教えてくださいということが私の質問なんです。まともな答弁をお願いしたいというふうに思います。

あわせて、準備書の関係の作成に至っては、前回、東部工場なんかでもそうでしょうけど、今回の大阪に出しているやつの中身でも、調べてみますと、30年の5月に大阪府の環境影

響評価審査会というのが開かれて、その中での資料なんかを見ると、工事に要するやつとか、そういった一連のことで書かれていますやん、大阪でも。市長の回答という形で、考え方ということで整理もされている資料を見ると、一連、やっぱり考え方の整理というのは全部しなきゃならんし、そのことをきちっとそれまでの期間に整理をしなければならん。例えば工事車両の問題とか、それから大阪から運ぶごみの運搬車両、こういったやつについても、それまでに、準備書に上げるまでに整理をしなければならんというふうになっていますやんか。だから、そういったことをきちっと日にちを明確にしながらその準備をやっていかないと、これは仕事にならないというふうに私は思うんです。

だから、そのこのところをきちっと決めていただきたいので、お聞かせ願いたいということでもあります。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 まず、環境影響評価の手続についてでございますけれども、先ほども申し上げましたように、京都府の条例に基づいて進めてまいりますので、大阪府の手続とは必ずしも合致するものではないというふうに考えておりますので、京都府と協議しながら、事後調査の手続も含めて、今後、進めてまいります。

また、準備書の作成に向けたスケジュールでございますが、繰り返しになりますけれども、今後、データの整理、解析等を行いながら、着実に手続を進めてまいります。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 質問に対しての回答に一つもなっていない。平成30年の5月に枚方京田辺環境施設組合の可燃ごみのことで、検討結果ということで示されている文書がありますやんか。大阪にも出していますやん。そこで評価会の審査を受けてますやんか。その審査の中身に対して、枚方の市長が、それに対する考え方というのも全部含めて出していますやん、そこは。そのこのところで踏まえても、大阪にも出していくときに整理しなきゃならん項目、いっぱい、準備書の中で書かなきゃならんやつってありますよ、そこで全部。それを、それは比較は別やという話で、京都府だけや言うて、そんなの初めて聞きましたわ。そのこのところは、きちっと対応していただきたいというふうに思います。時間の問題もありますので、次に行きますけど、今の問題については再度指摘しておきます。

それから、あわせて、今回、先ほどの答弁の中で、電気や上・下水道、こういったものは本組合が負担をする予定ですよというふうに、今、言われたんやけど、これは敷地内だけのことですか。先ほど、敷地内もどうのこうのという言葉やったけど、敷地内も、その全てのところで全部、組合事業としてやるということなんですか。そのこのところ、もう1回、教えてください。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 可燃ごみ広域処理施設の整備に当たりましての供給処理施設の費用負担についてでございますけれども、施設整備に起因して必要となります供給処理施設に係る費用負担につきましては、敷地内の費用も含めまして、本組合が負担してまいります。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 そしたら、前回のときも、私、言いましたけど、取りつけ道路というのは、

あれは運搬車両を運ぶためにつくるものじゃないんですか。その施設として同じ条件ではないんですか、電気やガスやそういったものと。中身的にどこが違うんですか、それは。そのことをまず教えてください。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 取り付け道路の工事につきましては、京田辺市が行うということになっておりますので、この組合の中で対応するということはございません。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 協定書のところで、そういった取り付け道路のことは書かれていましたか。用地と粗造成についてということは書かれていましたけれども、それ以外のところについては書かれてなかったと思いますよ。どうですか、それは。

○池上典子議長 藤本事務局長。

○藤本伸一事務局長 それ以外というのがどこの範囲を指すものなのかは承知しておりませんが、基本的には、取り付け道路につきましては、京田辺市が行うということになっておりますので、組合の権限外ということになろうかと思えます。

○池上典子議長 西畑議員。

○西畑利彦議員 その費用の問題でも、先ほど言いましたように、取り付け道路の築造だけでも8億円かかると言うところですよ。その時点で、そしたら、それだけのお金って明らかになってたんですか。やる、やらんの話のときも含めて。しかも、その造成の費用だって、京田辺だけが独自にするんやったら、当初の基本構想の中ではそれだけのお金の中で、既設の用地内でちょっとした拡張は含むけどというふうな書き方なんですやんか。お金なんかはそれでいくから、計上しませんって計上してなかったんです、現状は。枚方市の人はわからないかもわかりませんが、京田辺のほうではそういった説明だったんですやん。それが、中身が変わってきてるわけですよ。それは新たなところに土地造成をしていかなきゃならんというふうに変ったんやから、その変わった時点からでも話はすべきだと私は思うんです。そのことをきちっとやっていただきたい。

ちなみに基本構想の中では、京田辺市が単独で施行したら26億9,000万やというのが最初の事業費として、市として負担するのはそれだけの金やと。あと、広域でしたら、うちは18億5,000万やというのが当初のもくろみですよ。それが現状では試算を、私、ずっと同じようにしていくと、57億ほどになるんですよ、トータル、京田辺が。3倍を超えるんでっせ。それやったら、もともと単独でしたほうがずっと安いんですよ。単独でしたら38億で済むんですよ。そんな話って、今ごろ蒸し返して何やという話になるかしらんけど、現実、そういう課題があるんやから、真剣に協議を構成市間でやってほしいというのが私からの意見です。

以上です。

○池上典子議長 意見でよろしいんですか。

○西畑利彦議員 はい。

○池上典子議長 これにて西畑利彦議員の質問を終結します。

以上で一般質問を終結します。

以上をもって、本定例会の日程は全て終わりました。

閉会に際し、管理者から挨拶したい旨の申し出がありますので、これをお受けします。

石井管理者。

○石井明三管理者 閉会に当たりまして、一言お礼を申し上げます。

本日、御提案申し上げました2議案につきまして、慎重なる審議の上、いずれも原案どおり可決をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

今議会を通していただいた意見につきましては、精査の上、今後の組合運営に生かしてまいりたいと考えておりますので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、私事でございますけれども、この春行われます京田辺市長選挙につきましては、出馬をしないということといたしました。平成28年7月の組合設立以来、管理者として、伏見市長とともに、この施設の整備に向けて頑張っておりました。議員各位の御支援と御協力に改めて感謝を申し上げます。施設の完成まで、今後もしろいろなハードルを超えていくことが必要であります。広域処理施設の整備は両市の市民生活に不可欠なものであることから、議員各位の御支援と御協力を賜りますことを切にお願いを申し上げます。今後ともよろしくお礼を申し上げます。

結びに当たり、寒さの緩む日もございますが、まだまだ寒い日が続いております。議員各位におかれましては、健康に御留意をいただき、より一層の御活躍をされますよう祈念申し上げます。簡単でございますけれども、閉会に当たりましてのお礼の御挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○池上典子議長 それでは、私からも一言御挨拶を申し上げます。

本定例会は、議員及び理事者の皆さんの御協力によりまして、全ての日程を終えることができました。心から感謝を申し上げます。

理事者各位におかれましては、議員から出されました貴重な御意見、そして御提案を十分に考慮されながら、今後の組合事務を執行していただきますよう、よろしくお礼を申し上げます。

結びに、まだまだ寒い日が続いております。皆様方におかれましては、くれぐれも御自愛くださいますようお願い申し上げます。閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

これで、平成31年第1回枚方京田辺環境施設組合議会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでございました。

閉 会 午後2時49分



地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 池 上 典 子

署名議員 広 瀬 ひ と み

署名議員 松 村 博 司

## 付議事件議決結果一覧

事件番号	事件名	議決年月日	議決結果
—	会期の決定	平成 31 年 2 月 18 日	決定
議案第 1 号	平成 30 年度枚方京田辺環境施設組合一般会計補正予算（第 1 号）	平成 31 年 2 月 18 日	原案可決
議案第 2 号	平成 31 年度枚方京田辺環境施設組合一般会計予算	平成 31 年 2 月 18 日	原案可決
—	一般質問	—	許可